

お隣り、ご近所のつながりが強い防災を築く

阪神・淡路大震災から21年、東日本大震災から5年



防災訓練にご参加ください。

昨年は6月6日(土)、草刈り大会終了後に西消防署の協力をいただき、消火訓練を実施しました。今後も年に1回以上の開催を予定しています。

大きな災害発生時は集会室が対策本部

防災対策本部員、自治会や管理組合役員・ボランティアによる災害対策本部を集会室に設置します。

まずは隣近所の安否を確認してください。役員の方はできるだけ集会室にお集りください。

緊急時の防災倉庫等の鍵を用意

管理員不在時等にも緊急対応できるよう、防災倉庫、集会室、浄化槽機械室、エレベータートランクの鍵を準備しました。緊急時には防災対策本部員などの役員までお申し出ください。

防災用品を少しずつ拡充

昨年は災害時の移動手段として折りたたみ式アルミリヤカーを購入しました。災害時だけでなく、夏祭りや餅つき大会でも活躍です。

また、災害時の照明確保用として、ヘッドランプ・ランタンも集会室に常備しました。

